



学校運営協議会便り

平成 28 年 9 月 6 日

第 4 号

第 4 回運営協議会 次第

1. 代表あいさつ
2. 学校長あいさつ
3. 教育委員会あいさつ
4. 夏季休業の様子について
5. 次年度の学校経営方針について
6. 次回予定について

地域協働学校委員会より

夏季休業の様子について

昨年は 20 講座、本年は 16 講座開催予定でしたが、台風と雷雨の影響で 2 講座が中止になりました。
(バレーボール、習字)

- ・コーディネーション・・・PTA や地域の方が講師をしてくださいました。
- ・絵手紙・・・希望者多数のため、低学年高学年分けて実施。心の中を描くがテーマ。
作品は額に入れてそれぞれ持ち帰りました。
- ・ハンコ・・・事前に名前から一文字取って型紙を作成していただき、石を削るのは難しそうでした。
- ・生花・・・ペットボトルの口に熱を加えて変形させたものに生け込む。最後に自分の作品と写真撮影。
- ・墨流し・・・絵の具が水に沈まない理由や混ざらない理由など理科的なものでした。
- ・電池・・・3 年生以上が対象で、実験しながら作成していきます。
- ・動物・・・なりきり活動がありました。
- ・フラワーボックス・・・オアシスにさす。箱の高さによって花の切り方が変わる。
- ・英語・・・2020 年に向けオリンピック等で外国人が増えるために実施。区内の補助教員の方が講師を務める。

長期夏季休業中でも沢山の子ども達が学校来て参加していたので、新学期のスタートもスムーズに切ることができたようです。このサマースクールで作成したものを夏休みの自由研究にしている子もいて、学校公開で展示されます。子ども達の興味もぐんと伸びたのではないかと思います。